

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

大阪市立南恩加島小

学校

児童数

41

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.19	19.76	36.52	44.52	43.48	9.36	162.95	24.90	56.60
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	19.25	16.20	43.25	40.75	35.40	9.57	150.05	17.25	57.90
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

体力合計点は、男女ともに大阪市・全国平均ともに上回っている。男子は「20mシャトルラン」のみ、女子は「上体起こし」のみ大阪市・全国平均を下回っており、全般的に平均を上回る体力であるといえる。男子は「長座体前屈」や「立ち幅跳び」、「ソフトボール投げ」が大きく上回っている。女子は「50m走」、「長座体前屈」、「握力」が大きく上回っている。

「運動やスポーツをすることは好きですか」に肯定的回答をしている男子は、95.2%、女子は、100%で、大阪市・全国を上回っている。女子は、70%が最も肯定的回答である「好き」と答えている。

「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」については、男子は0%、女子は11.1%である。男女ともに大阪市・全国平均を下回っている。0分の児童はいない。ただし、男子1名、女子2名が無回答である。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は、運動場が狭く、斜めに50mをとるので精一杯で遊具も十分とは言えない状況である。

これまでから、体育科の学習において、運動量の確保や体を動かすことの楽しさを味わせることを意識して取り組んできた。今後も運動量を確保し、個に応じた指導を工夫することで一人一人が自分に合った目標をもって楽しみながら取り組んでいけるような体育学習を実践していく。

また、休み時間には、集団遊びを行い、仲間と楽しく体を動かせるように環境づくりをおこなってきている。集団遊びには教師も入って活動するようにしている。放課後遊びの時間の確保ができおり、ドッジボールやバスケットボールをしている姿がよく見受けられる。今後も継続していく。

体を動かすことが好きでない、得意でない児童もいるため、体を動かすことの楽しさやよさを感じられるよう、体を動かすことの有用性を伝えながら、今後も体育学習における工夫・改善と集団遊びや運動に関する集会活動等に取り組み、生涯スポーツにつながるよう働きかけていく。